オープンデータの基礎と
データの活用について学ぼう！

沖縄市オープンデータアイデアソン2024
事前講座

9月7日(土) 13:00～15:00
@沖縄市ITワークプラザ

iPublishing

データとは何か？

iPublishing

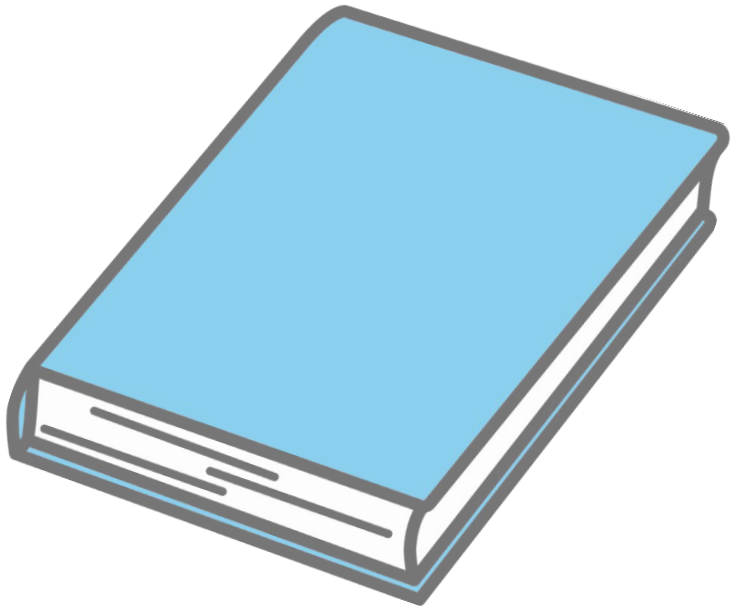
「データ」とは？

データとは

1人または複数の人や物や事象に関する

定性的または定量的な値の集まり

である



「データ」と「情報」は同じ？

情報とは

データに意味と目的を加えたものである。

データを情報に転換するには、

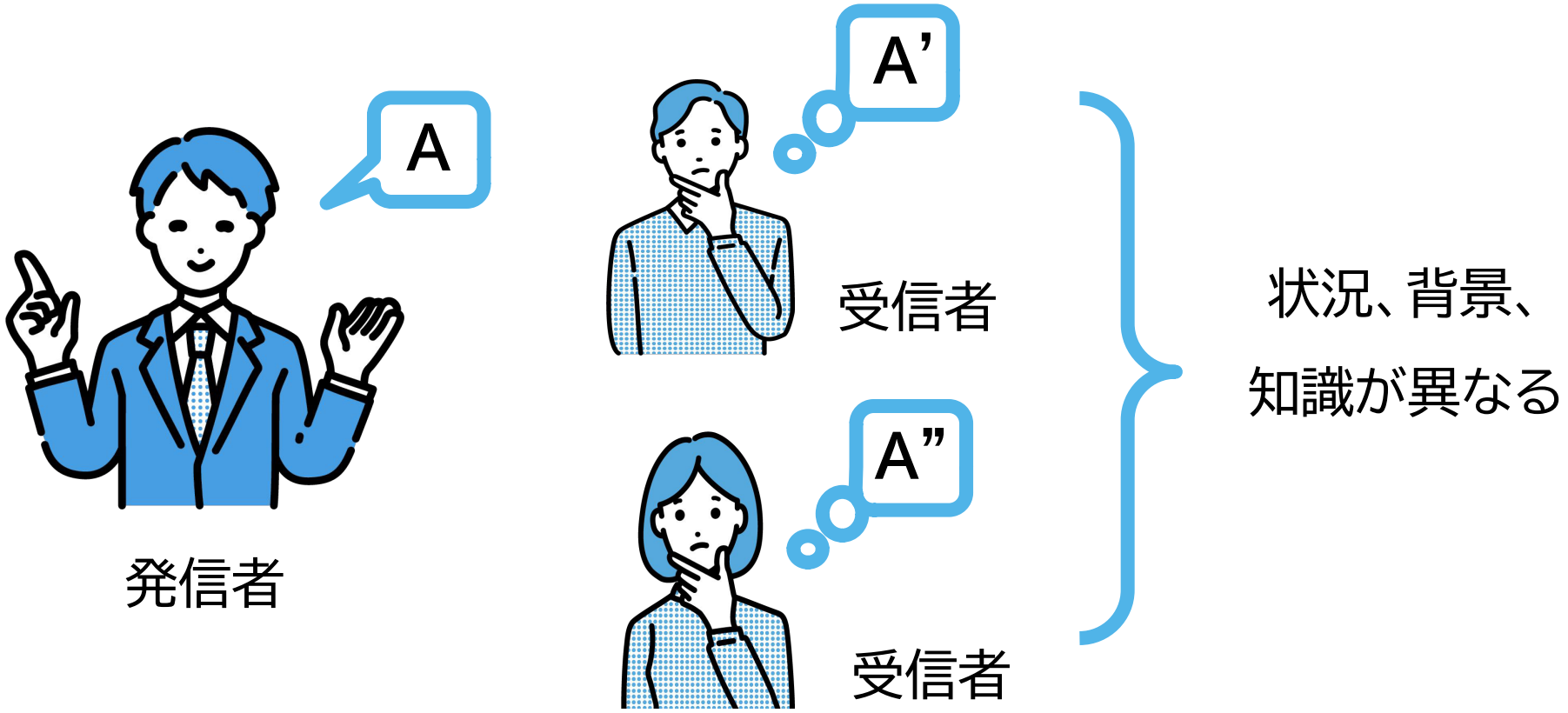
知識が必要である。

- P.F.ドラッカー -

情報は受け取り手によって異なる

定義

情報とは、データに意味と目的を加えたものである。
データを情報に転換するには、知識が必要である。- P.F.ドラッカー



情報は受け取り手によって異なる

二本指を立てる
ジェスチャー

日本、アメリカなど

ピースサイン
Vサイン

ギリシャ

侮辱的な意味
くたばれ

状況、背景、
知識が異なる

「情報」はコミュニケーションを前提

データの種類1　定量と定性

定量データ

数字としての値を持つデータです。
データの意味理解において人による差異は少なく、客観的な指標として利用しやすい他、統計的な処理もしやすいです。

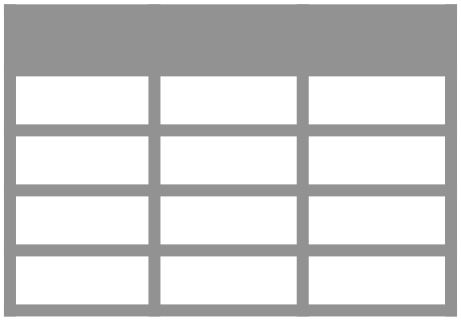
（例:性別、年齢、気温、1日の施設利用者数、アンケートにおける「はい、いいえ」など）

定性データ

記述式の値を持つデータです。
主に文章などで記述され、心理的や感覚的な判断が必要となります。定性データの分析にデジタルを使う手法が最近は熱い領域です。

（例:アンケートによる自由記述、SNS投稿など）

データの種類2　構造化と非構造化



構造化データ

構造が決まっているデータです。
事前にデータの項目や順番、サイズなどが定義されています。

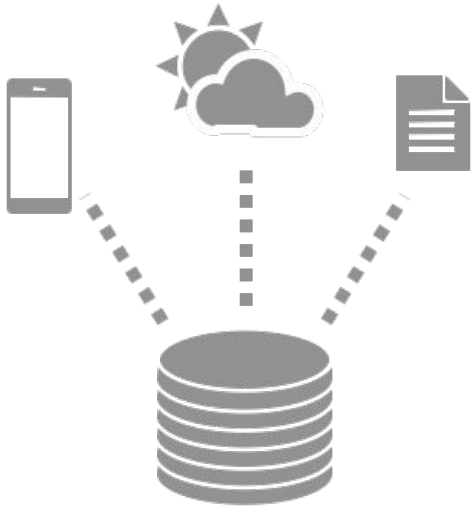
（例:各種取引データ、GPSによる位置情報データなど）

非構造化データ

構造が決まっていないデータです。
多くのデータがこのタイプとなっています。

（例:画像、音、映像、テキストデータなど）

データの種類3　ビッグとスモール



ビッグデータ

大量かつ定期的に蓄積されるデータです。
量が多いだけでなく、リアルタイムに収集可能なものも多いです。
但し、ビッグデータになるまで分析対象として使えないです。

（例:各種センサーデータ、各種ライフログデータ、SNSデータ、日々の業務データなど）

スモールデータ

人間が把握できる程度の少量のデータです。
データを見た人間がすぐにパターンやルールなどを把握でき、
その内容も全ての人に展開しやすく、理解もしやすいです。

データの重要性

iPublishing

データって、そんなに大事なの？

データが重要な理由

人間には、誰にでも起こる無意識のうちに生じる「思考のクセ」があります。

認知バイアス

||

無意識な思考の偏り

認知バイアスの特徴

- 無意識に思い込みによる誤った判断をしやすい
- バイアスに陥っていることに自分では気づきにくい

例えば、自然災害が起きたとき、
「まだ避難しなくて大丈夫だ」って
思っていませんか？

そして確かに大丈夫だったりします。

じゃあ、どこまでが大丈夫なのでしょう？

脳に余計な負担を与えないための
機能や工夫でもあるが、

認知バイアスへの対策を講じることで
思い込みによる判断を減らすことはできる。

データ活用は「認知バイアス」への対策にもなる

認識や判断には
常に認知バイアスがかかっている
可能性がある

なので、データに基づく判断が
必要不可欠

データに基づいて判断する

iPublishing

EBPM
(Evidence Based Policy Making)

EBPM(エビデンス・ベースト・ポリシー・メイキング。証拠に基づく政策立案)とは、政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化したうえで合理的根拠(エビデンス)に基づくものとすることです。

エビデンス ＝ データ

「オープンデータ」とは

突然ですが「オープンデータ」を知っていますか？？

聞いたことないけど…オープンなデータって、どういうこと？

地方公共団体や事業者が保有するデータを「誰でも無料で自由に利用できる」というルールでインターネット上に公開しているものです。

iPublishing

オープンデータとは

国、地方公共団体及び事業者が保有するデータを国民誰もがインターネット等を通じて容易に利用できるよう、下記のいずれの項目にも該当する形で公開されたデータのことです。

オープンデータの定義

1. 営利目的、非営利目的を問わず、**二次利用可能なルール**が適用されたもの
2. **機械判読**に適したもの
3. **無償で利用**できるもの

※公開できないデータについて※
①個人情報が含まれるもの、②国や公共の安全、秩序の維持に支障を及ぼすおそれがあるもの、③法人や個人の権利利益を害するおそれがあるもの等、公開することが適当ではない情報は対象外になります。

出典:オープンデータ基本指針(令和3年6月15日 改正)(https://cio.go.jp/sites/default/files/uploads/documents/data_shishin.pdf)

オープンデータとは

公共データの二次利用可能な形での公開とその活用を促進する意義・目的は、次のとおりです。

オープンデータの意義・目的

1. 国民参加・官民協働の推進を通じた諸課題の解決、経済の活性化
2. 行政の高度化・効率化
3. 透明性・信頼性の向上

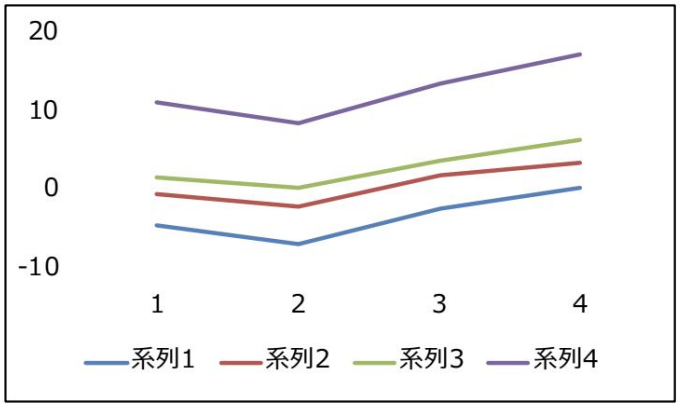
出典：オープンデータ基本指針（令和3年6月15日 改正）（https://cio.go.jp/sites/default/files/uploads/documents/data_shishin.pdf）

オープンデータの二次利用

二次利用とは…
原資料を引用、転載、コピー、加工するなどして利用すること

グラフ化

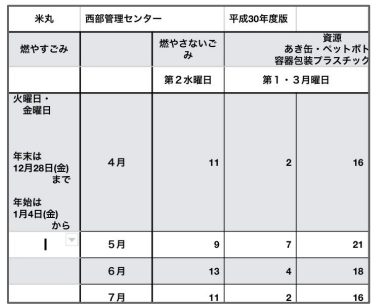
月	A市	B市	C市	D町
1	-4.5	-0.5	1.6	11.3
2	-6.8	-2.1	0.4	8.4
3	-2.4	1.9	3.8	13.5
4	0.2	3.4	6.5	17.3



地図にプロット

避難所名	住所
X	A市○○町2-3
Y	A市△△町4-5
Z	A市□□町6-1

アプリ開発



5374
（ゴミナシ）

出典：5374.jp http://5374.jp/

ホームページで公開するだけでは
ダメなの？

ホームページに公開するだけでは著作権制度の観点からオープンデータには、なりません。オープンデータとするためには公開したデータを誰もが自由に利用できるようルールを明確に設定することが必要です。

ホームページ等でデータを公開

＋

二次利用可能なルールを適用する

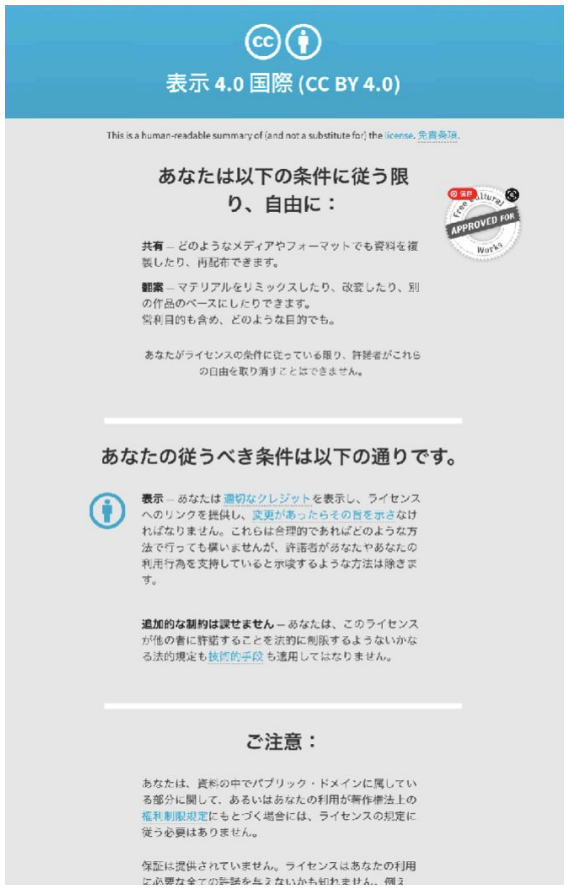
➡

オープンデータとなる

iPublishing

「二次利用可能なルール」について

「クリエイティブ・コモンズ・ライセンス」とはインターネット時代のための新しい著作権ルールです。



クリエイティブコモンズ　**CC BY 4.0**

オープンデータのほとんどは「CC BY」を採用しており、そのルールは**著作者を明示**し、**出典元を記載**することで「営利・非営利」問わず複製、再配布、改変も可能とするものです。

出典：クリエイティブコモンズ（https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja）

沖縄市のオープンデータサイトでは

沖縄市 OKINAWA CITY 国際文化観光都市　緊急情報　Foreign Language

ライセンス等について

本市が公開するオープンデータについては、クリエイティブ・コモンズ・ライセンスによる著
ています。なお、オープンデータとして公開しているデータを利用したために被った損害につい
なる責任も負いません。また、その内容の完全性、正確性、有用性、安全性等について、いかな
のでもありません。

以下のリンクは、各ライセンスの内容を示したコモンズ証と利用許諾条項を示したリーガルコ
プンデータ利用の際に、ご一読ください。

表示	表示-継承	表示-改変禁止	表示-非営利	表示-非営利-継承	表示
コモンズ証	コモンズ証	コモンズ証	コモンズ証	コモンズ証	コモ
リーガルコード	リーガルコード	リーガルコード	リーガルコード	リーガルコード	リー

クリエイティブ・コモンズ・ライセンス（外部サイトへリンク）（別ウィンドウで開きます）

(cc) BY

2 文化・地域・交流（国内・国際）

▼ 公民館一覧データ

- (cc) BY 公民館一覧データ（CSV：13KB）(2023年1月

▼ 文化財一覧データ

- (cc) BY 文化財一覧データ（CSV：8KB）(2023年12月
- (cc) BY 文化財一覧データ（CSV：8KB）(2023年1月2

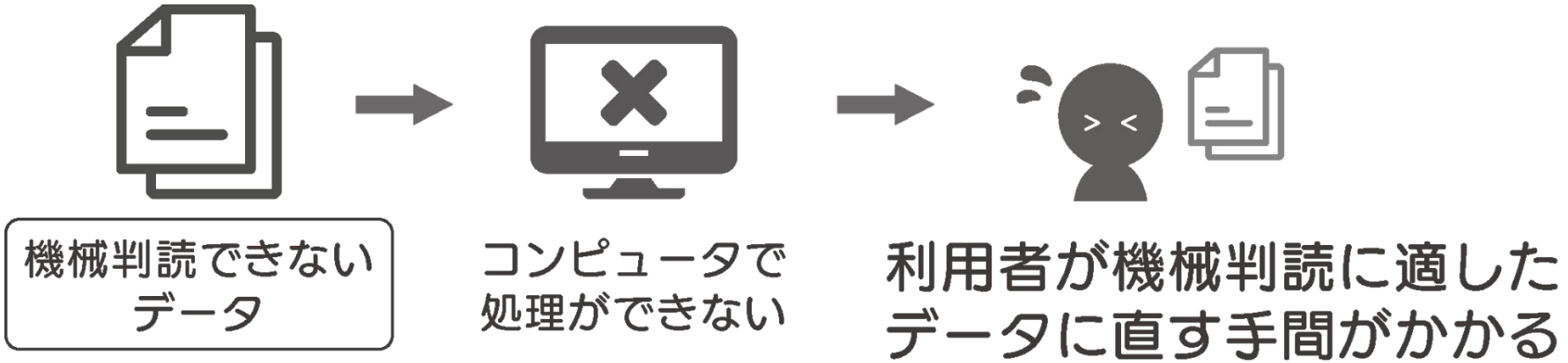
▼ 文化・生涯学習一覧データ

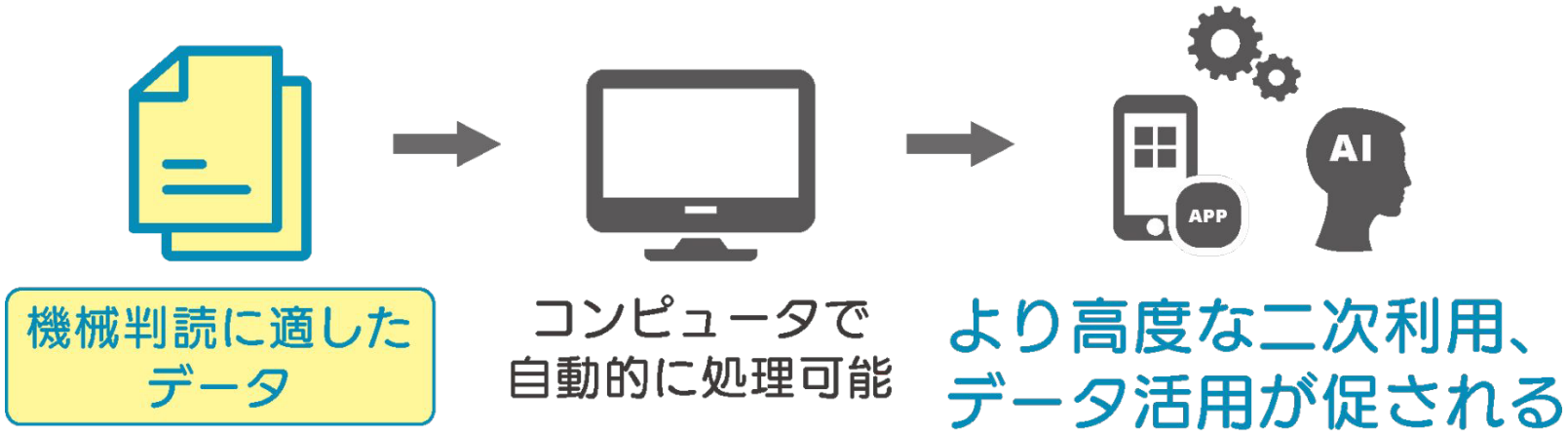
- (cc) BY 文化・生涯学習施設一覧データ（CSV：11K
- (cc) BY 文化・生涯学習施設一覧データ（CSV：11K

出典:沖縄市オープンデータページ
(https://www.city.okinawa.okinawa.jp/k010-004/shiseijouhou/opnedata/index.html)

「機械判読可能なデータ」とは？

コンピュータが容易にデータを加工したり、編集したりできることです





いつから「オープンデータ」が始まったの？

日本だけでなく世界のオープンデータを推進する大きな契機となったのが、2013年に開催されたG8ロック・アーン・サミットです。サミットではオープンデータ憲章が国際公約として合意されました。

G8 UK
UNITED KINGDOM 2013

G8オープンデータ憲章 ～5つの原則～

1.Open Data by Default

原則としてオープンデータ

2.Quality and Quantity

高品質で豊富な量を即時に

3.Useable by All

できるだけ使いやすい多様な形で

4.Releasing Data for Improved Governance

ガバナンスの改善のためにデータの収集法やプロセスも透明

5.Releasing Data for Innovation

データ公開によって次世代イノベーターを育成すること

「官民データ活用推進基本法」とは

「官民データ活用推進基本法」（平成28年12月14日に公布・施行）第11条において、国及び地方公共団体が保有する官民データについて国民がインターネット等を通じて容易に利用できるよう措置を講じること、即ち**オープンデータへの取組が義務付けられました。**

第11条（抜粋）

（国及び地方公共団体等が保有する官民データの容易な利用等）
第十一条 国及び地方公共団体は、自らが保有する官民データについて、個人及び法人の権利利益、国の安全等が害されることのないようにしつつ、国民がインターネットその他の高度情報通信ネットワークを通じて容易に利用できるよう、必要な措置を講ずるものとする。

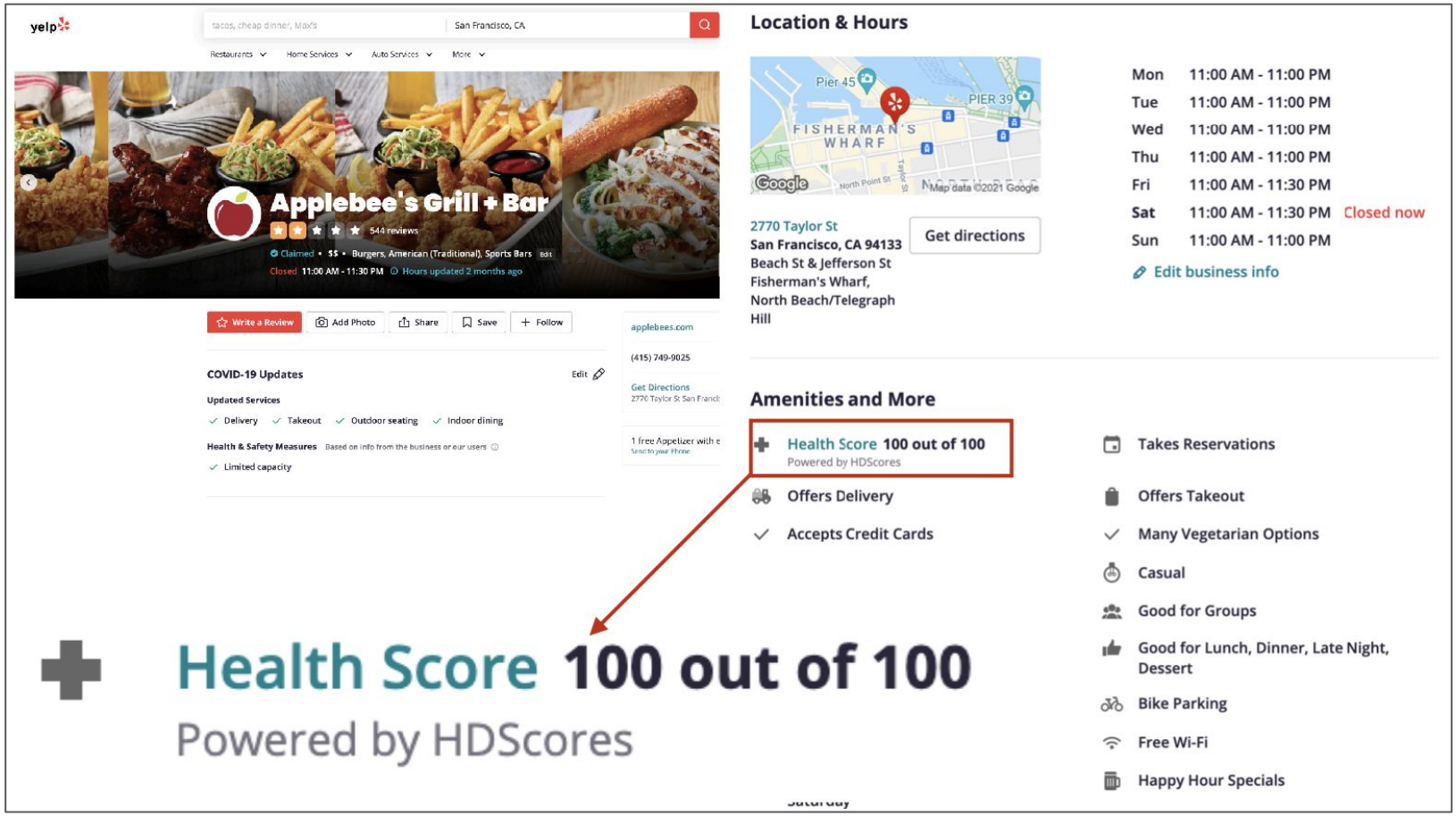
2 事業者は、自らが保有する官民データであって公益の増進に資するものについて、個人及び法人の権利利益、国の安全等が害されることのないようにしつつ、国民がインターネットその他の高度情報通信ネットワークを通じて容易に利用できるよう、必要な措置を講ずるよう努めるものとする。

出典：官民データ活用推進基本法 （https://elaws.e-gov.go.jp/document?lawid=428AC1000000103）

オープンデータで目指す「共創のまちづくり」

互いに強みの違うプレイヤーの共創

飲食店をはじめ様々なローカル情報とそのクチコミなどが集まった、地域情報アプリ大手”Yelp”を例に考えます。このアプリには、飲食店の衛生管理情報が100点満点で算出されています（全店舗ではない）。



出典:yelp（https://www.yelp.com/）

互いに強みの違うプレイヤーの共創

衛生状況のデータを市民に見てもらうようなサイトを頑張って作らなければいけない

サンフランシスコ市

- 定期的に飲食店に対する食品衛生上の査察を行っている
- その査察データは市の中に蓄積されている

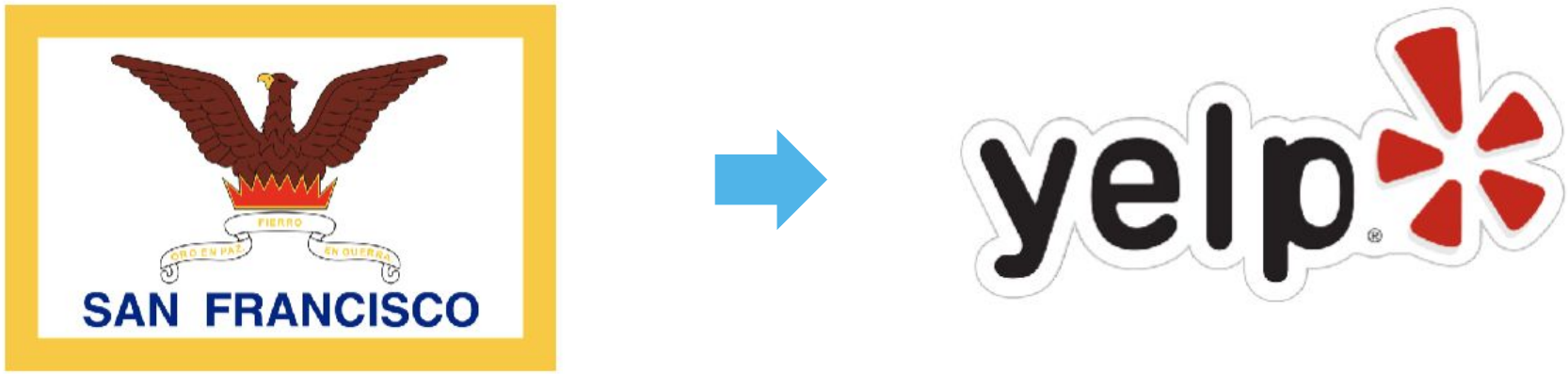
民間企業が公正で正確な食品衛生状況のデータを集めることができるか分からない

地域情報アプリ Yelp

- 飲食店の情報を収集して市民に公開している
- 市民からも写真やクチコミの提供などが行われ、質の高い情報発信をしている

互いに強みの違うプレイヤーの共創

市から査察データを民間へ共有すれば、市はデータの公開を任せられ、民間は公正で正確なデータを手に入れ、より価値の高い情報を発信できるのです。

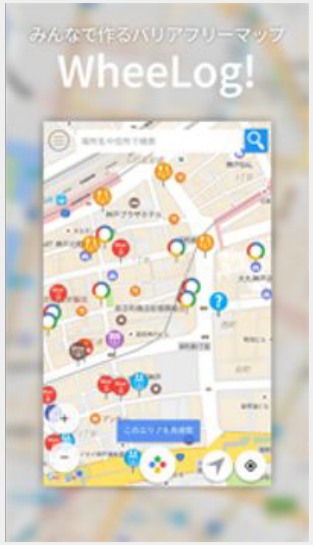


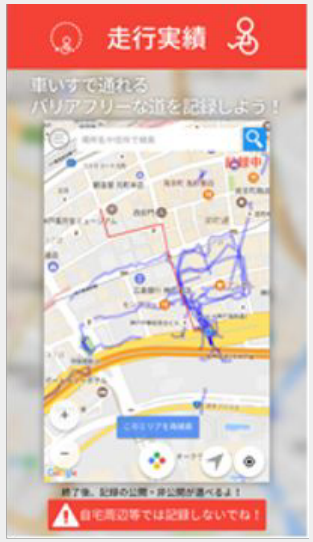
広く公開するために査察データLIVESとしてオープンデータに

出典:yelp Local Inspector Value-Entry Specification (LIVES) (https://www.yelp.com/healthscores)

オープンデータ利活用の事例

福祉





WheeLog!（ウィーログ！）

GPSを活用し、車いすで移動したルートを地図に記録することで、車いすが通行できる道を共有できます。また、施設のバリアフリー情報も投稿可能でユーザーが参加し、作っていくバリアフリー情報サービスです。

オープンデータ化されている東京都のエレベーター・多目的トイレのバリアフリー情報も活用しています。今後は他の地方自治体のデータの活用も検討する等、より有効なバリアフリーマップとして発展をしていく予定です。

出典：WheeLog!（https://wheelog.com/hp/）

オープンデータ利活用の事例

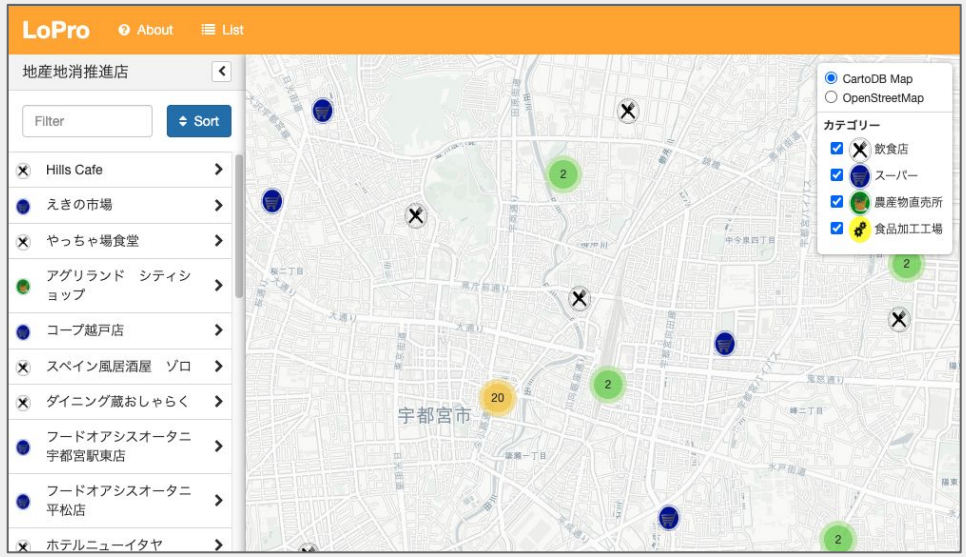
経済・産業

LoPro 地産地消マップ

宇都宮市内にある地産地消推進店が種類別にマップ上へ表示され、利用者が必要な店舗情報を選択できます。

地産地消の推進により、市の魅力である「食」を通じた地域間コミュニティや地元農業の活性化を図る取り組みです。

使用オープンデータ：
宇都宮地産地消推進店一覧



出典：アプリ製作者ホームページ
(https://shnhrtkyk.github.io/portfolio/portfolio-4/)

行政から民間へのデータ共有をおこなう

オープンデータという概念はとても大事

新しい官民の在り方の形

オープン
ガバナンス

政府/自治体
（公共セクター）

テクノロジーを受け入れる
オープンマインド（オープンデータも）
積極的な利用ができるようにする
市民との協働を推進する

市民コミュニティ/民間
（非営利セクター）

テクノロジーを理解する
自らやる
コミュニティに参加する
行政との協働を推進する

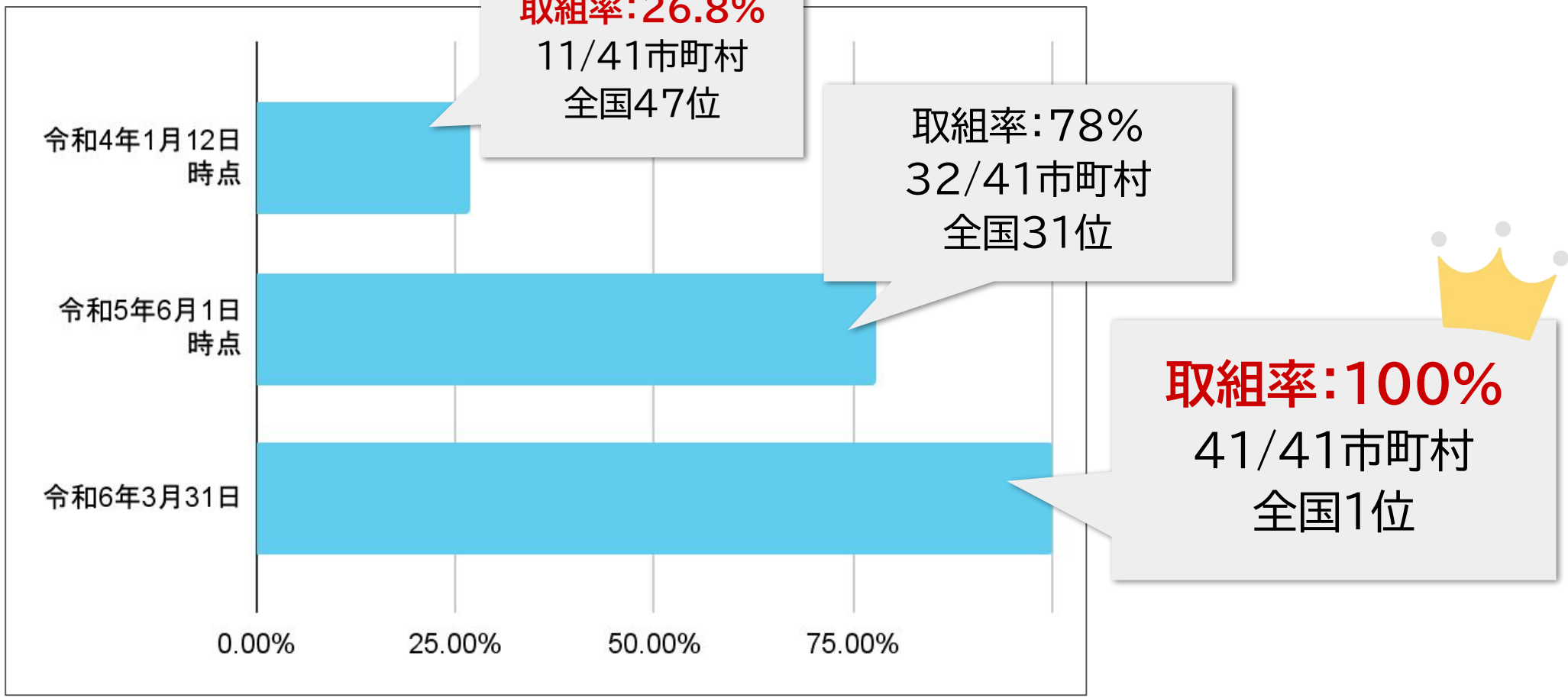
互いにマインドセットを変えることが重要

県内市町村、沖縄市のオープンデータ取組状況

県内各市町村のオープンデータ取組状況

沖縄県は令和4年度まで取組率全国最下位でしたが、令和5年度に脱し、取組率73.2%（30/41）の31位となりました。**令和5年度には100%となりました。**

▼沖縄県オープンデータ取組率



県内各市町村のオープンデータ取組状況

順位	自治体名	データセット数	リソース数
1	沖縄市	54	65
2	宜野湾市	35	35
3	那覇市	31	412
4	読谷村	21	62
5	大宜味村	15	17
6	南大東村	12	20
7	竹富町	12	15
8	北谷町	11	50
9	南風原町	10	22
10	北中城村	10	11
11	石垣市	8	10
12	南城市	8	10
13	宜野座村	6	8
14	名護市	6	7
15	今帰仁村	5	8
16	うるま市	4	5
17	浦添市	3	136
18	中城村	3	46
19	糸満市	3	5
20	東村	3	5
21	本部町	3	5
22	金武町	3	4
23	西原町	3	4
24	与那原町	3	4
25	宮古島市	3	4
26	伊是名村	2	4
27	北大東村	2	4
28	与那国町	2	4
29	粟国村	2	3
30	伊平屋村	2	3
31	恩納村	2	3
32	国頭村	2	3
33	久米島町	2	3
34	多良間村	2	3
35	座間味村	2	3
36	渡嘉敷村	2	3
37	渡名喜村	2	3
38	八重瀬町	2	3
39	嘉手納町	2	2
40	伊江村	1	1
41	豊見城市	1	187

アイパブ調べ（2024年8月時点）

沖縄市のオープンデータ取組状況

下記の他にも様々なデータを公開し、利活用しやすいようにダッシュボードも公開しています。

- 公民館一覧
- スポーツ施設一覧
- 公園・緑地一覧
- 地域包括支援センター一覧
- 保育施設一覧
- 幼稚園一覧
- 市立小学校・中学校一覧
- 指定緊急避難場所一覧
- 指定避難所一覧
- 津波避難施設/津波避難場所一覧
- 災害時協力施設一覧
- 地域・年齢別人口
- AED設置箇所一覧
- 文化・生涯学習施設一覧
- 文化財一覧
- 放課後児童クラブ/児童館一覧
- 福祉施設一覧
- こどもの居場所一覧
- 妊娠届出数
- 母子健康手帳交付数
- こんにちは赤ちゃん訪問
- 妊産婦健診受診者数
- 乳幼児健診受診者数
- ゴミの分別方法一覧
- 自己搬入の処理場
- 各地域ごとの収集曜日
- 事業系一般廃棄物の処理場
- 消防予算
- 防災行政無線設置一覧
- 水道統計データ
- バス情報の運行状況データ

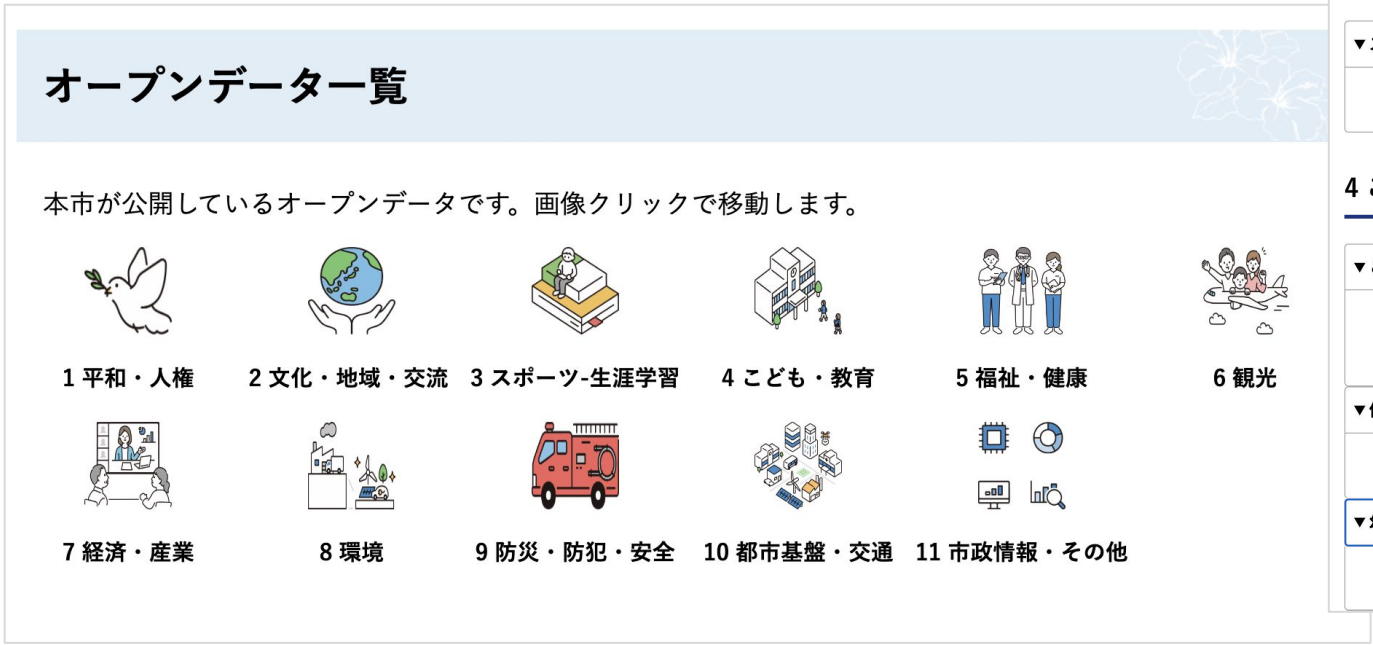
「沖縄市オープンデータ」参照
(https://www.city.okinawa.okinawa.jp/k010-004/shiseijouhou/opnedata/index.html)

オープンデータの公開場所

iPublishing

沖縄市オープンデータページ

沖縄市が保有するデータをオープンデータとして公開しています。
11の分野別でデータが公開されているので、目的に合ったデータを探すことが可能です。



出典:沖縄市オープンデータページ
(https://www.city.okinawa.okinawa.jp/k010-004/shiseijouhou/opnedata/index.html)

沖縄市ダッシュボード

沖縄市はオープンデータを公開するだけでなく、ダッシュボードにてデータの可視化もしています。文字や数字だけではわかりにくいデータも、直感的な操作で簡単に分析や比較が行えるようになっています。

出典:沖縄市ダッシュボード (https://www.city.okinawa.okinawa.jp/k010-004/shiseijouhou/dashboard/p00001.html)

沖縄市オープンデータカタログサイト

BODIKが提供するプラットフォームでも、沖縄市のオープンデータを公開しています。BIツール機能の一部（オープンデータマップ）を利用することができます。

出典：沖縄市オープンデータカタログサイト (https://odcs.bodik.jp/472115/)

沖縄県オープンデータカタログサイト

沖縄県が保有するデータを、BODIK ODSCを利用して公開しているカタログサイトです。現在、59種類のデータセットが公開されています。また、26の市町村も利用しており、それぞれデータを公開しています。

■掲載オープンデータ例

- 税収入額
- 持ち家世帯数
- 経営耕地面積

など

出典：沖縄県・市町村オープンデータポータルサイト (https://odcs.bodik.jp/okinawa-pref/)

沖縄オープンデータプラットフォーム

沖縄県が運営している、行政保有データだけでなく民間団体の「オープンデータ」をまとめたポータルサイトです。データを見える化したダッシュボードや、データ活用事例の紹介等、様々な機能・情報を提供しています。

■掲載オープンデータ例

民間事業者様

- **株式会社りゅうぎん総合研究所** ホテル稼働・売上関連オープンデータセット 他
- **美ら島観光施設協会** 会員施設一覧
- **OTTOP** 沖縄県公共交通データ(GTFS)

自治体様

- 緊急避難場所一覧
- 地域・年齢別人口
- 飲食店登録一覧

出典:沖縄県オープンデータプラットフォーム(https://odcs.bodik.jp/okinawa-dpf/)　　アイパブ調べ(2024年8月時点)

RESAS（地域経済分析システム）

人口、産業、観光等の9つのマップから構成されており、地域経済に関する様々なビッグデータ（産業構造や人口動態、人の流れ等）を地図やグラフでわかりやすく「見える化」したシステムです。

出典：RESAS(https://resas.go.jp/#/47/47211)

e-Gov データポータル（中央行政のオープンデータ）

行政機関等が保有する公共データのうち、オープンデータとして提供するものを対象として、オープンデータの活用に資することを目的としてデジタル庁が整備、運営するWebサイトです。

▼提供組織

- 内閣官房
- 内閣法制局
- 人事院
- 内閣府
- 宮内庁
- 公正取引委員会
- 金融庁
- 消費者庁
- デジタル庁
- 復興庁
- 総務省
- 個人情報保護委員会
- 法務省
- 外務省
- 財務省
- 文部科学省
- 厚生労働省
- 農林水産省
- 経済産業省
- 国土交通省
- 環境省
- 防衛省
- 警察庁

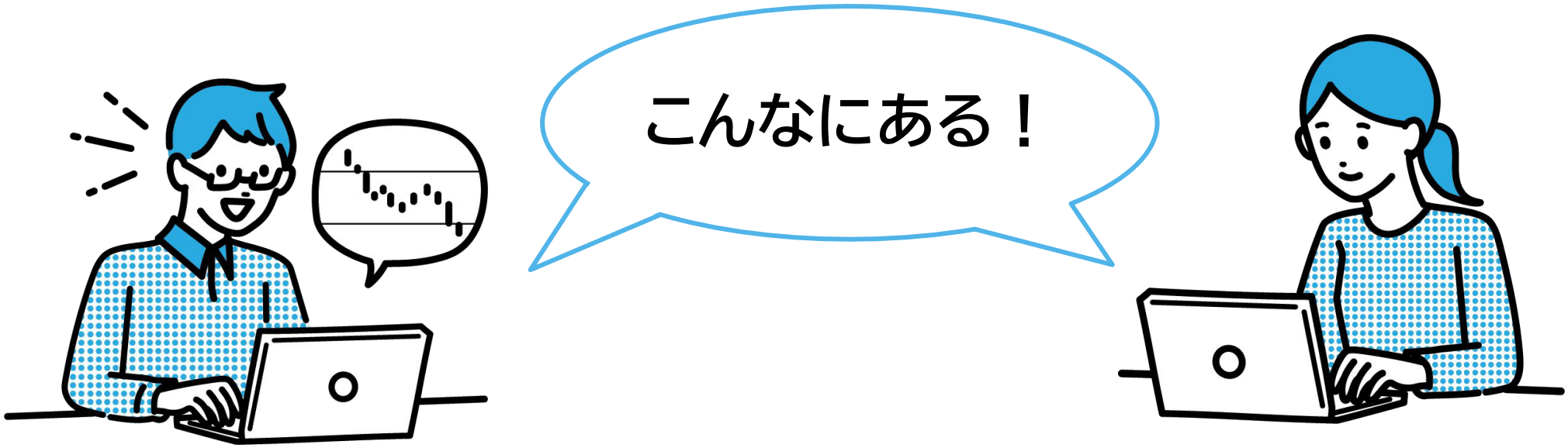
出典：e-Gov データポータル (https://data.e-gov.go.jp/info/ja)

国際農研オープンデータページ

国際農林水産研究センター公式Webサイトに掲載されているオープンデータページです。JIRCASや現地の動き、国際農研の刊行物、研究者による出張報告書や研究成果情報などを公開しています。

出典：国立研究開発法人 国際農林水産業研究センター　オープンデータ（https://www.jircas.go.jp/ja/opendata）

オープンデータの種類



NDBオープンデータ

厚生労働省

年間 2 千万件を超えるNDBデータ(レセプト情報・特定健診等情報データベース)を有効活用するために、典型的かつ一般的な観点から NDB データを集計し公表しています。また、NDBオープンデータの理解を深めるため分析サイトも公開しています。

出典:厚生労働省 NDBオープンデータ(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177182.html)

障害福祉サービスのオープンデータ

厚生労働省

各自治体から登録された障害福祉サービス等事業所データを、障害福祉サービス等情報公表サイトを通じて公開しています。

ホーム　障害福祉サービス等情報公表システムデータのオープンデータ

障害福祉サービス等情報公表システムデータのオープンデータ

官民データ活用推進基本法（平成28年法律第103号）において、国及び地方公共団体はオープンデータに取り組むことが義務付けられました。WAM NETでは、国の要請に基づき、障害福祉サービス等情報公表サイトを通じ、各自治体から登録された障害福祉サービス等事業所データについて、ダウンロードしてご利用いただくことが可能となっています。オープンデータへの取組により、国民参加・官民協働の推進を通じた諸課題の解決、経済活性化、行政の高度化・効率化等が期待されています。

※オープンデータとは
1　営利目的、非営利目的を問わず二次利用可能なルールが適用されたもの
2　機械判読に適したもの
3　無償で利用できるもの

これを受け、障害福祉サービス等情報公表システムの障害福祉サービス等事業所データを、csvファイルとして提供しています。
（提供時期：毎年3月末時点、9月末時点）
※初回のみ11月末時点

【参照】オープンデータ（政府CIOポータル）

障害福祉サービス等情報公表システムから出力した事業所情報のオープンデータは、利用規約の条件の下、自由にご利用いただけます。掲載データの利用状況を把握し、今後の取組の参考にしたいと考えているため、掲載データを利用された場合は以下のフォームからご一報をお願いいたします。

出典：障害福祉サービス等情報公表システムデータのオープンデータ（https://www.wam.go.jp/content/wamnet/pcpub/top/sfkopendata/）

女性活躍推進のオープンデータ

厚生労働省

女性の活躍推進企業データベースでは、企業自らが入力・公表しているデータをオープンデータとして公開しています。学生・求職中の方向けに企業データを検索できるページも用意されています。

出典:厚生労働省 女性の活躍推進企業データベースオープンデータ(https://positive-ryouritsu.mhlw.go.jp/positivedb/opendata/)

歩行者移動支援のオープンデータ

国土交通省

誰もが積極的に活動できるユニバーサル社会の構築に向け、ICTを活用した歩行者移動支援サービスの普及促進を推進するためプラットフォームにて、歩行者移動支援サービスに資する各種データを掲載しています。

出典：国土交通省　歩行者移動支援サービスに関するデータサイト（https://www.hokoukukan.go.jp/top.html）

犯罪・交通事故のオープンデータ

警察庁

発生年月日、発生時、発生場所の情報を含む窃盗7手口の犯罪発生情報や、交通事故統計情報をオープンデータとして公開しています。

出典:警察庁犯罪オープンデータリンク集
(https://www.npa.go.jp/toukei/seianki/hanzaiopendatalink.html)

出典:警察庁交通事故統計情報のオープンデータ
(https://www.npa.go.jp/publications/statistics/koutsuu/opendata/index_opendata.html)

海外安全情報のオープンデータ

外務省

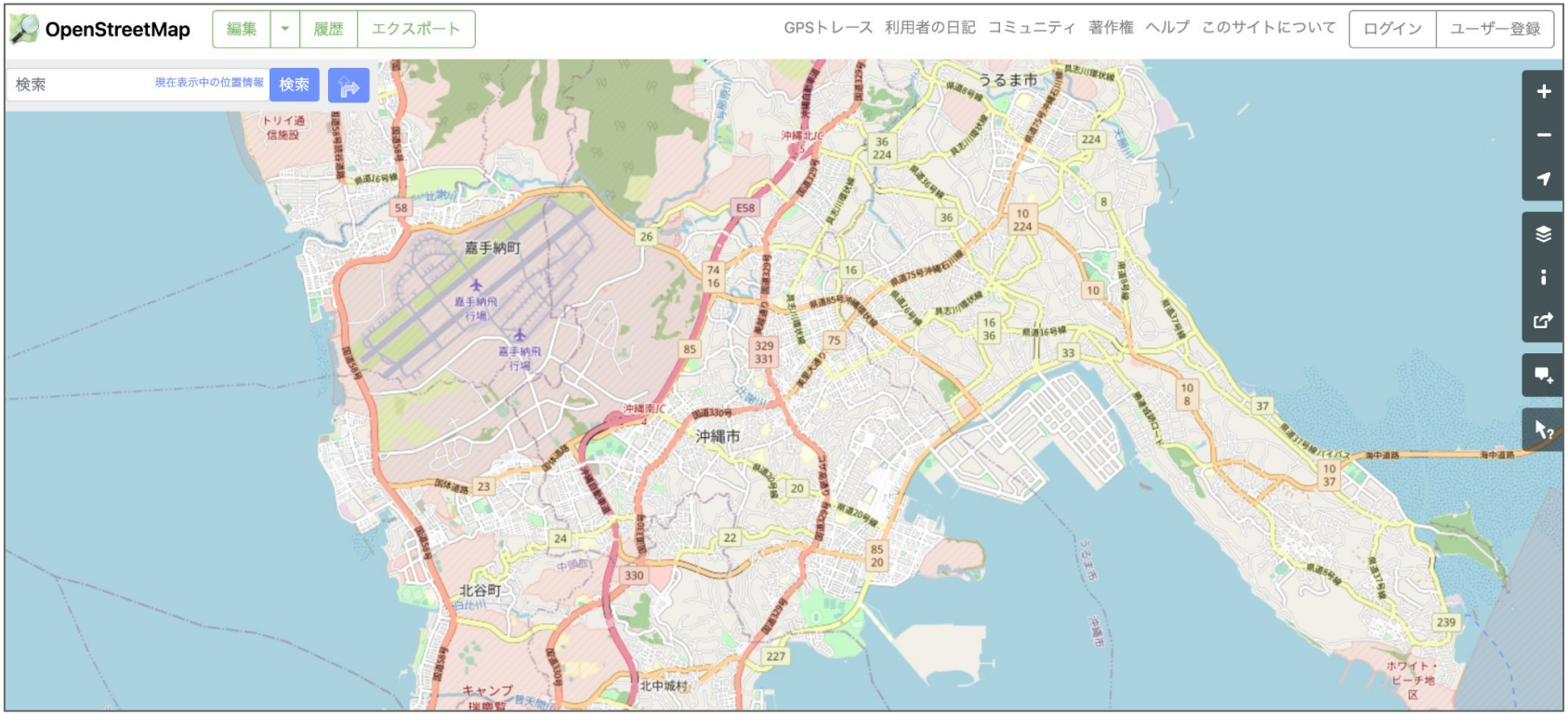
外務省が保有する海外の安全に関する情報（大使館・総領事館からの安全情報や、海外安全ホームページに掲載している海外安全情報）をオープンデータとして情報を公開しています。

出典:外務省　海外安全情報オープンデータ(https://www.ezairyu.mofa.go.jp/html/opendata/index.html)

地図のオープンデータ

OpenStreetMap

誰でも自由に地図を使えるよう作成され、オープンデータとして公開されている地図サービスです。世界中の有志が共同制作に参画している地図データベースです。

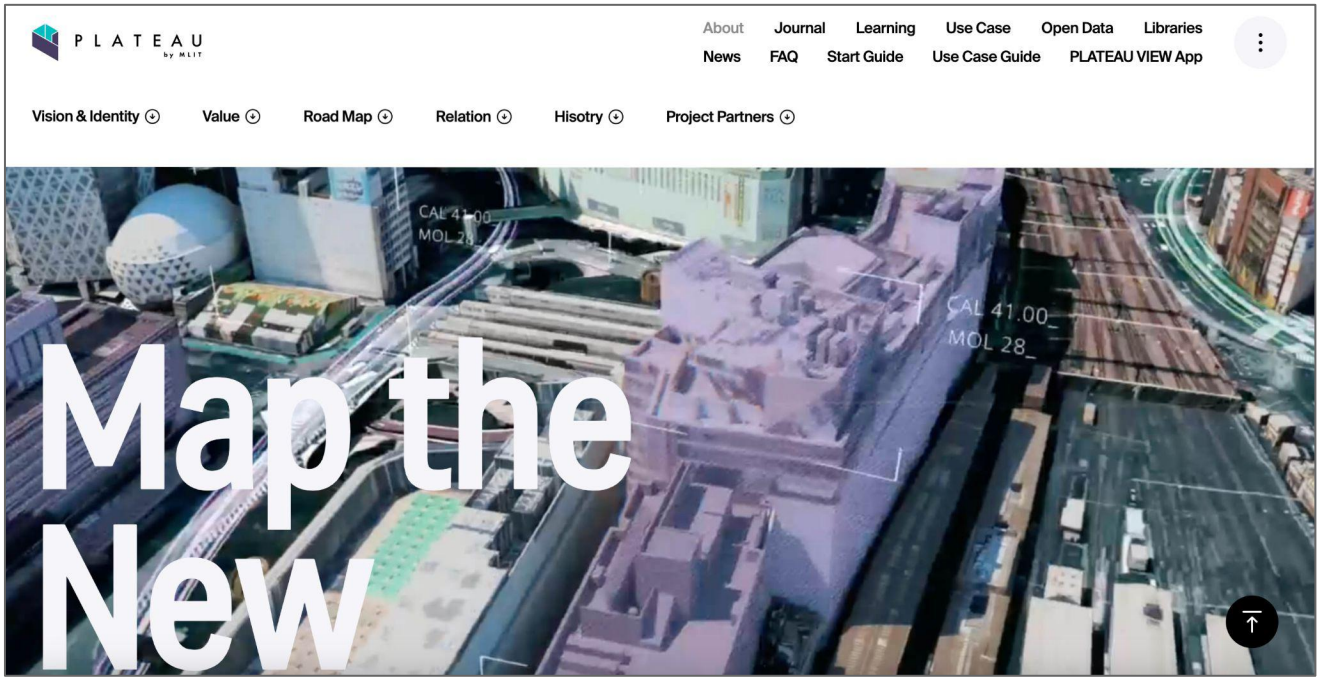


出典:OpenStreetMap (https://www.openstreetmap.org/)

3D都市モデルのオープンデータ

国土交通省が主導する3D都市モデル整備・活用・オープンデータ化プロジェクトにて、都市活動のプラットフォームデータとして3D都市モデルを整備し、様々な領域でユースケースを開発しています。

PLATEAU(プラトー)



出典:PLATEAU (https://www.mlit.go.jp/plateau/)

G空間情報センター

地理空間情報(=G空間情報)
データ流通支援プラットフォーム

出典:G空間情報センター
(https://front.geospatial.jp/)

公共交通のオープンデータ

OTTOP(Okinawa Transit Tourism OpenData Platform)

沖縄県の観光と2次交通情報をオープンデータとして取り扱うことで、公共性の高い情報資産を“地域”のために残していくためのデータメンテナンス、利活用促進のためのコミュニティづくりを進めています。

令和6(2024)年
特定非営利活動法人(NPO法人)を設立

出典:Okinawa Transit Tourism OpenData Platform (https://www.ottop.org/)

文化・芸術のオープンデータ

Open GLAM

Open GLAMとは、**GLAM**が有する膨大かつ多用な情報資源をオープン化する動きのことです。

Galleries ＝ 美術館

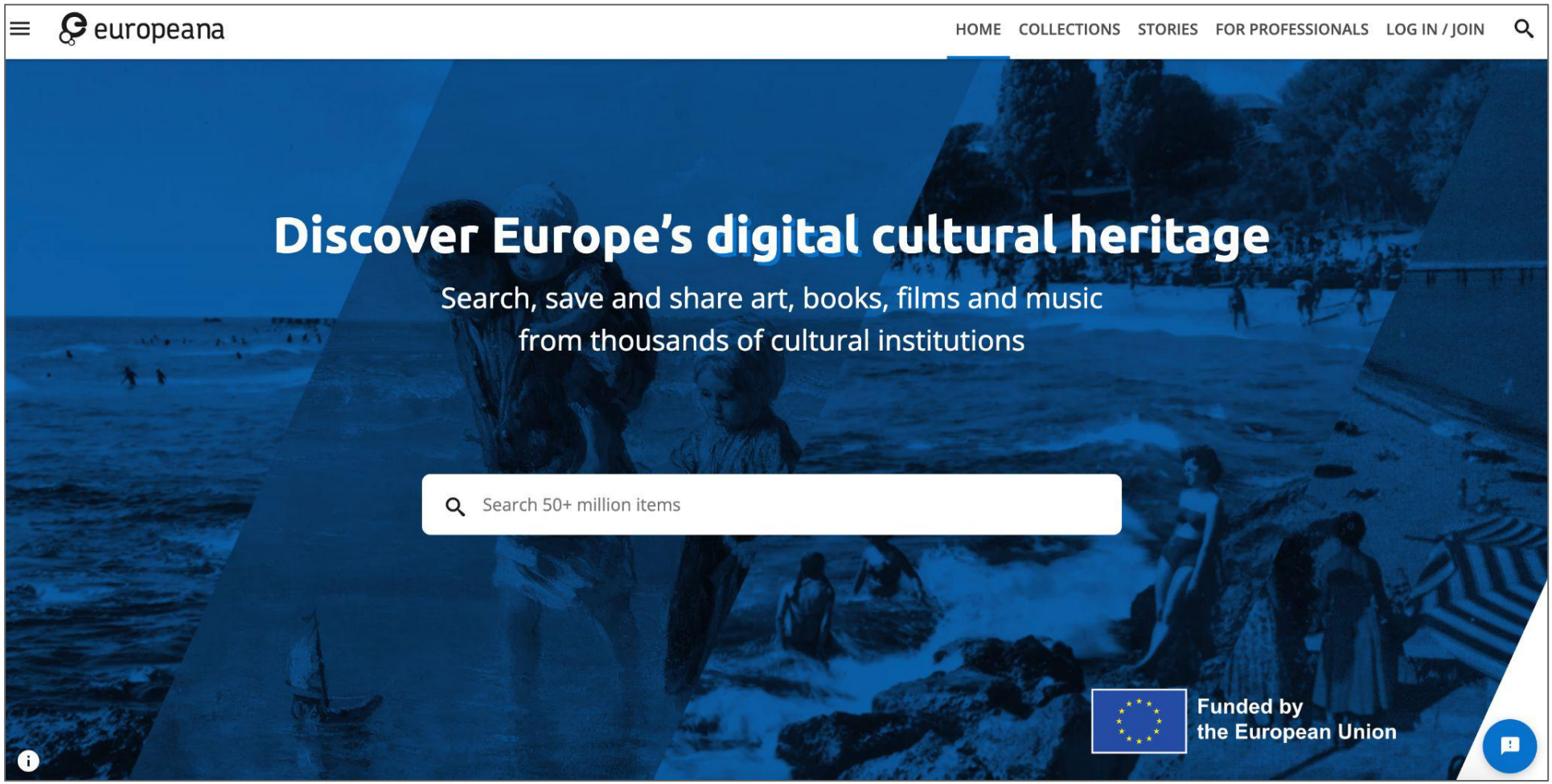
Libraries ＝ 図書館

Archives ＝ 資料館(公文書館)

Museums ＝ 博物館

europeana(ヨーロピアーナ)

2007年公開　欧州のデジタルプラットフォームです。
アクセス可能なコンテンツ:約600万件(2010年1月時点。全てがオープンデータではない)

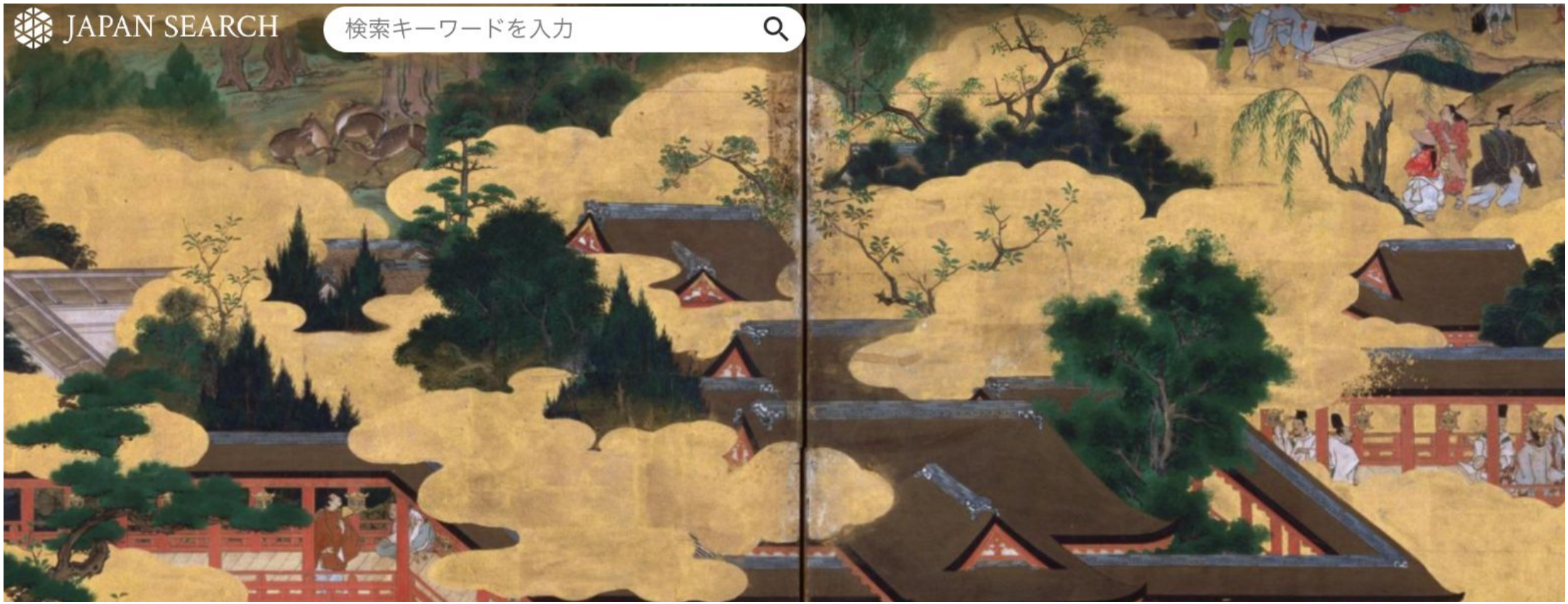


出典:europeana (https://www.europeana.eu/en)

JAPAN SEARCH

日本国内の様々なオープンなデジタルコンテンツを
横断検索できるサービスです。

46連携機関（国立美術館、国立文化財機構、国立科学博物館、他）



出典:JAPAN SEARCH（https://jpsearch.go.jp/）

大阪市立 図書館デジタルアーカイブ

画像13万枚以上をオープンデータとして公開しています。(2019年3月時点)

大阪市立図書館デジタルアーカイブ
OSAKA MUNICIPAL LIBRARY DIGITAL ARCHIVES

図書館
ホームページへ

資料詳細 | Detail

諸國名橋奇覧;摂州阿治川口天保山

関連するWebギャラリーを見る　所蔵を見る

項 目	Item	内 容	Content
管理番号	Control Number	p0045001
書誌ID	Bibliography ID	0013850451
書名１	Title1	諸國名橋奇覧;摂州阿治川口天保山
著者１	Author1	葛飾 北斎/[画]
出版者１	Publisher1	[江戸]:[西村屋与八]
刊年／作成年	Publication Year	[183-]
注記／注釈	Annotation	「なにわの海の時空館」旧蔵資料 一部分補修有。 應需以浪花之圖 前北斎為一筆 出版者は版元印による，木版彩色刷
形態		1枚;25×37cm
カラー		カラー
文書種別		x：大阪関係などの文書
申請不要・二次利用可		CC0（CC0 1.0 全世界 パブリック・ドメイン提供）
URL		http://image.oml.city.osaka.lg.jp/archive/detail?cls=ancient&pkey=p0045001 固定URLについて、詳しくは「デジタルアーカイブのURLについて」をご覧ください。

出典:大阪市立図書館｜デジタルアーカイブについて（https://www.oml.city.osaka.lg.jp/）

大阪市立図書館オープンデータ活用事例

オープンデータ画像

ブックカバー

オープンデータ画像

Tシャツ

出典:大阪市立図書館オープンデータ活用事例（https://www.oml.city.osaka.lg.jp/index.php?page_id=1636）

九谷焼の画像オープンデータ

能美市九谷焼資料館が収蔵する九谷焼の絵柄写真300枚をオープンデータとして公開しています。伝統工芸九谷焼の美しい図案(オープンデータ)を元にしたぬり絵を使いコンテストも開催しています。

昨年度のコンテストで
沖縄県の方がグランプリ
を受賞しています。

出典:ウルトラアート（http://ultraart.jp/）

紙皿への利用、商品化

2019年VLEDオープンデータ化に関する優れた表彰
最優秀賞受賞

九谷焼で住宅装飾

内装のデザインやしつらえに用いた九谷焼注文住宅

オープンデータまとめ一覧

市民によって、国、各自治体、団体や企業のオープンデータやダッシュボード、
コンテスト・イベントなどをまとめて掲載したページが公開されています。
ぜひ、このようなページも活用してみてください。

出典：日本のオープンデータ情報一覧・まとめ（https://japan-opendata.github.io/awesome-japan-opendata/）

アイデアソンでなにするの？

iPublishing

アイデアソンでなにするの？

今回学んだ知識を生かして、

データに基づいて課題を見つけ、
解決策を考えてもらいます。

なぜデータに基づいて課題を見つける？

人間には認知バイアスがあるから
ちゃんとデータで客観的に判断必要
↓
EBPM

データを元に考える

データをもとに考えるうえで
最も有効な手段は「可視化」

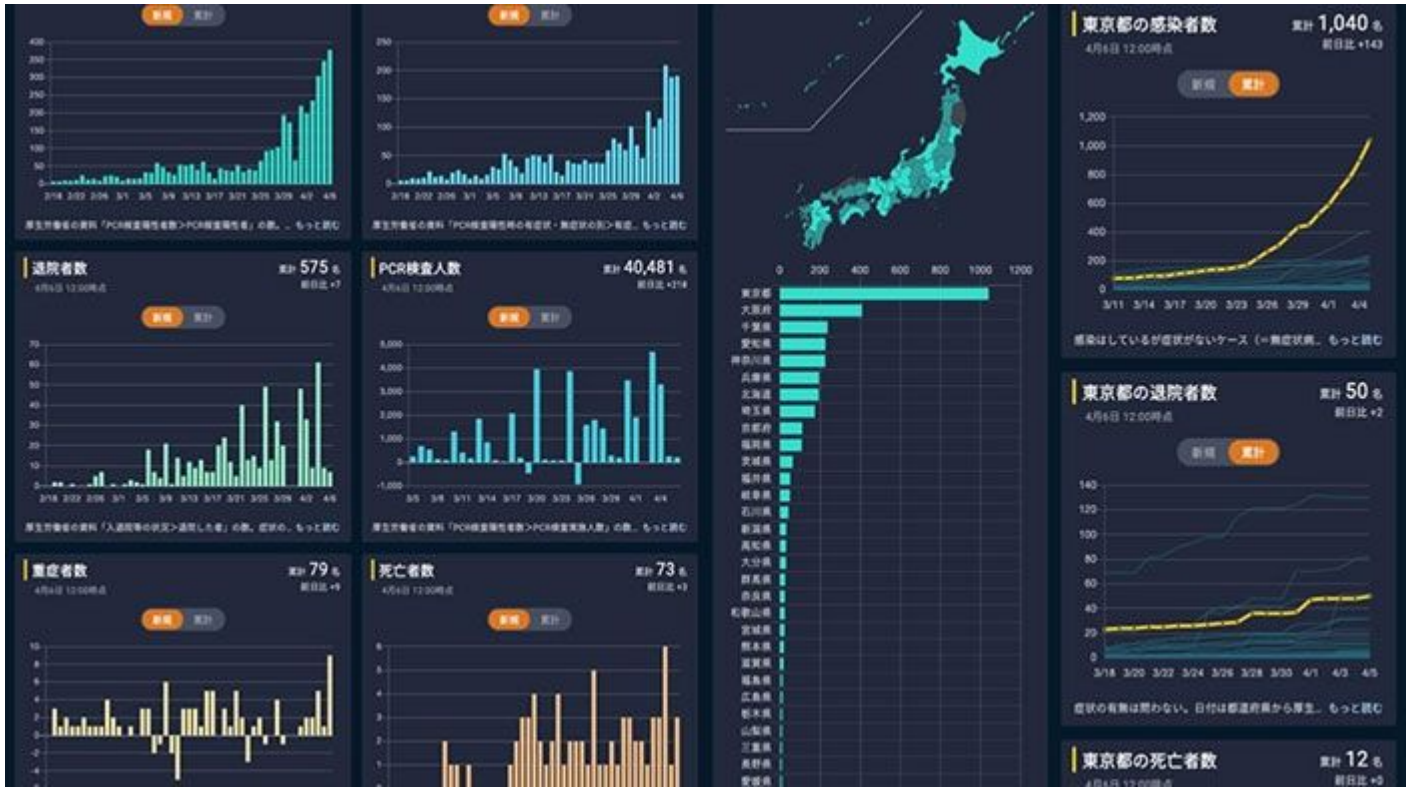
出典:沖縄市ダッシュボード（https://www.city.okinawa.okinawa.jp/k010-004/shiseijouhou/dashboard/p00001.html）

なぜデータを可視化するのか？

①人間の知覚は視覚が90%
②複雑な情報を直感的に理解しやすい形に
（テキストより図表！）
③データの関係をストーリーに
（インフォグラフィックスなど！）

事例1:データジャーナリズム

新型コロナウイルス国内感染の状況(東洋経済オンライン)
2020/02/27公開

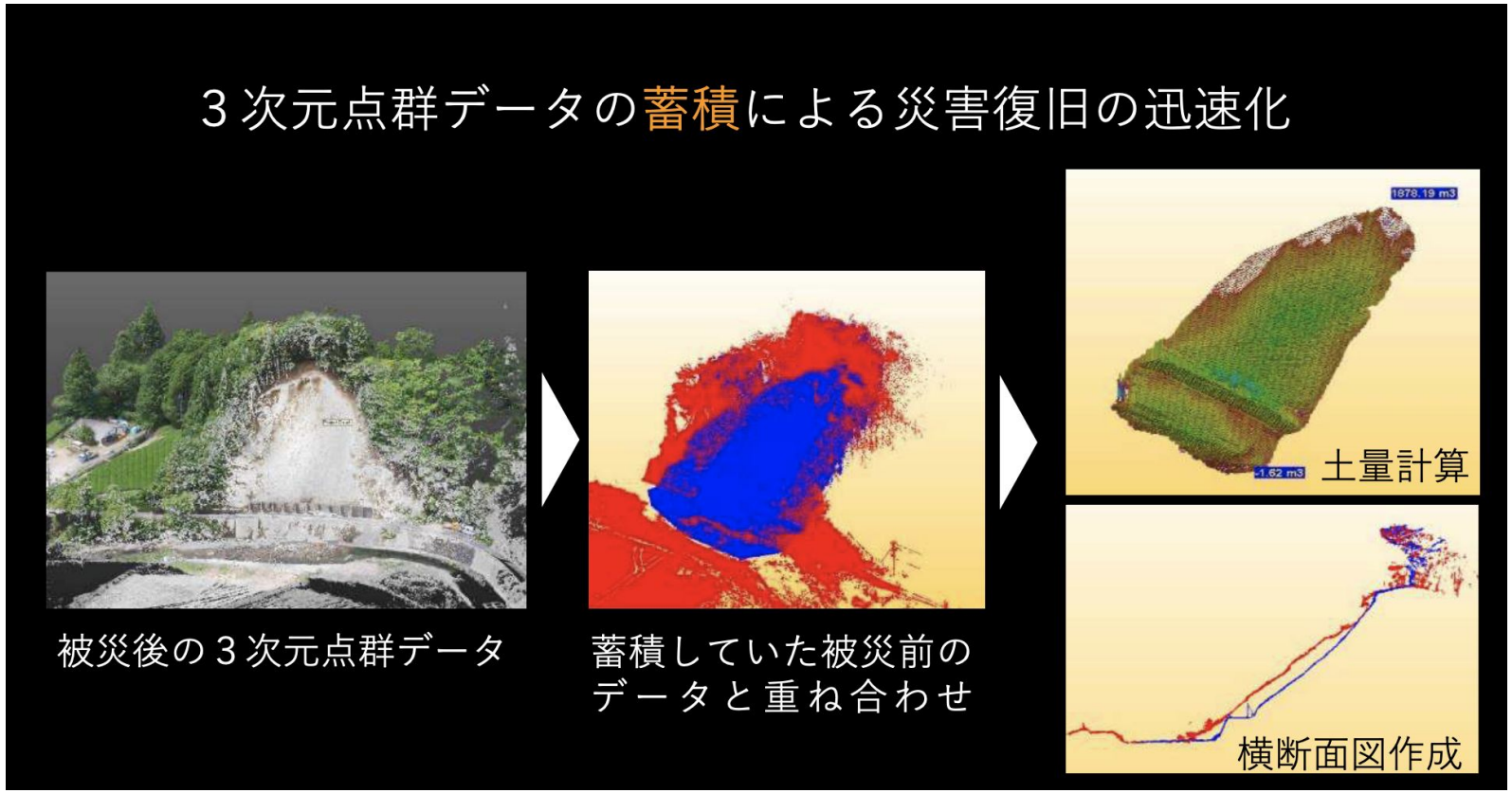


データ分析をして可視化をすることで
より分かりやすく視聴者や読者に内容を理解させる

出典:東洋経済オンライン　新型コロナウイルス国内感染の状況(https://toyokeizai.net/sp/visual/tko/covid19/)

事例2：防災

VIRTUAL SHIZUOKA（静岡県）
2021年熱海市土砂災害

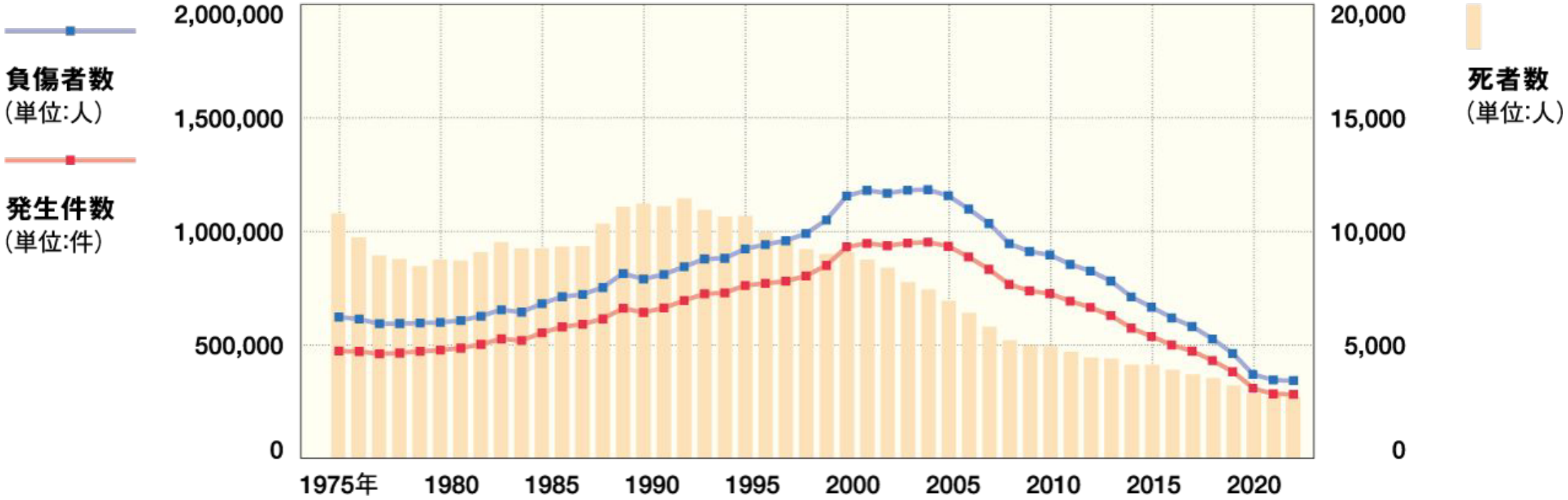


2021年熱海市土砂災害時、発災後24時間以内に、
研究者や技術者による有志チームが解析して
盛り土を特定し、復旧に役立てる

出典：3次元点群データを活用した未来のまちづくり～VIRTUAL SHIZUOKA構想～（https://www.pref.shizuoka.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/052/183/katsuyoujireisyu.pdf）

事例3:ファクトフルネス

交通事故発生件数等の推移(警視庁)



思い込みによる誤解は世界を間違った方向に進める
データをもとに正しく世界を見ることが大事

(例)ネガティブ思考=世界はどんどん悪くなっている

出典:一般社団法人日本自動車工業会(https://www.jama.or.jp/operation/safety/traffic_safety/index.html)